

リストNo		20-001	施設コード	01432	
利利用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		西部清掃工場			
所在(町名・番地)		中央区篠原町26098-1			
利用者の圏域別分類等		広域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		市域の家庭及び事業所から排出される一般廃棄物を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。			
主な利用者		市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		2024/02/01 ～			
管理者名		JFE環境テクノロジー株式会社			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	15,373.33	土地情報	土地面積	66,877.80
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	66,877.80
	地上階数(主要建物)	5			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2009/2/1			
	経過年数(主要建物)	15		代表地目(現況地目)	雑種地
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		13,595,400	1,001,111	14,596,511	
財源	国・県	5,321,849	—	5,321,849	
	寄付金	—	—	—	
	その他	109,000	—	109,000	
	市債	6,984,000	995,000	7,979,000	
	一般財源	1,180,551	6,111	1,186,662	
特記事項	・包括運転管理委託により、職員は常駐しない。				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	479,281	479,195	485,707
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	322,231	323,341	328,882
	収入計（A）	801,512	802,536	814,589
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	1,373,681	974,687	997,635
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	29,291	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	1,402,972	974,687	997,635
行政コスト（B－A）		601,460	172,151	183,046
収支前年比		349.38	94.05	101.41
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		443,796	443,796	443,796
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	1,662,499	6,833,135		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	24-013	篠原東排水機場	—		0.4	
	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域		0.5	
	03-042	篠原協働センター	生活		1.0	
	14-051	浜松第38分団	コミュニティ		1.0	
	24-012	篠原中排水機場	—		1.1	
	15-120	篠原中学校	生活		1.1	
	07-029	篠浜放課後児童会	生活		1.4	
15-042	篠原小学校	生活		1.4		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	20-001	施設コード	01432	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	西部清掃工場			所管課	施設	環境部廃棄物処理施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市域の家庭及び事業所から排出される一般廃棄物を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。								
		主な業務内容	可燃ごみ・下水汚泥等の焼却溶融・再資源化、環境啓発施設「えこはま」での環境意識普及啓発							
		主な利用者	市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		概ね同程度である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同程度が予想される。							
	特記事項		—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
							のべ募集人員	参加者数		
			事業①	—		2023	—	—	—	
—				2022	—	—	—			
—				2021	—	—	—			
事業②			—		2023	—	—	—		
			—		2022	—	—	—		
			—		2021	—	—	—		
事業③			—		2023	—	—	—		
			—		2022	—	—	—		
			—		2021	—	—	—		
事業④			—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—				
	—		2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	特になし								
	対応策	—								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	既にPPP/PFI手法を導入済である。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	39,124	11,198	11,907	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)供給評価、前年収支比率等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討導入済	(3)その他	—	—	
現在の施設は民間事業者に委託のうえ令和11年3月まで継続使用し、令和11年4月以降はDBO方式にて整備した新たな施設を稼働させる。									

リストNo	20-002	施設コード	02082
利用用途別分類(施設分類)	清掃施設		
施設名	東部衛生工場		
所在(町名・番地)	中央区豊町6441		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課	課長名 平口 学
	施設	環境部廃棄物処理施設課	課長名 平口 学
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	市域の公共下水道未使用の家庭及び事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。		
主な利用者	一般廃棄物収集運搬許可業者		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	2005/04/01 ~		
管理者名	株式会社日本管財環境サービス		
開館時間	8:15 ~ 17:00		
建物情報	総延床面積	5,578.68	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1986/3/31	
	経過年数(主要建物)	38	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	3,581,376	—	3,581,376
財源	国・県	878,400	878,400
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	2,195,000	2,195,000
	一般財源	507,976	507,976
特記事項	・包括運転管理委託により、職員は常駐しない。		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	20	20
	収入計(A)	0	20	20
	人件費	0	0	0
支出(千円)	物件費(委託料)	226,292	219,839	208,540
	維持補修費(修繕費)	5,247	0	160
	物件費(光熱水費)	12	10	10
	物件費(借地料)	75	75	75
	支出計(B)	231,626	219,924	208,785
行政コスト(B-A)		231,626	219,904	208,765
収支前年比		105.33	105.34	102.64
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,412	33,428	33,428
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	60,920	52,016	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	佐久間貯留槽及び水窪貯留槽改修工事	24,933	2019	計量装置更新工事	20,482
	2023	直流電源装置更新工事	11,495	2018	No.2取水井戸復旧工事	13,824
	2021	消防設備更新工事	24,873	2018	受変電設備改修工事	3,240
	2021	空調設備改修工事	16,830	2018	乾燥焼却設備整備工事	3,888
	2020	乾燥焼却設備整備工事	10,340	2018	汚泥脱水設備等整備工事	8,316
	2020	定期整備工事	22,220	2017	No.1取水井戸復旧工事	12,960

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-036	ゆたか緑地集会所	生活	0.2
	11-008	発達医療総合福祉センター	市域	0.3
	05-043	高園ゲートボール場あずまや	小規模等	0.6
	05-022	浜北武道館	地域	1.0
	05-021	サンライフ浜北	地域	1.0
	15-033	豊西小学校	生活	1.3
	08-027	豊西幼稚園	生活	1.4
	07-022	とよにしこ放課後児童会	生活	1.4



基本情報	リストNo	20-002	施設コード	02082	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	東部衛生工場			所管課	施設	環境部廃棄物処理施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市域の公共下水道未使用の家庭及び事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。								
		主な業務内容	し尿及び浄化槽汚泥の処理をするし尿処理施設							
		主な利用者	一般廃棄物収集運搬許可業者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜衛生センターを統合し、適正な処理を実施している							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	地域特性や収集運搬計画との整合を図り適切な処理体制の維持								
	特記事項	計画的な施設整備を図り効率的な業務運営を進める								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
							のべ募集人員	参加者数		
			事業①	—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業②			—		2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
事業③			—		2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
事業④			—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—				
			2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化により施設が老朽化している。								
		予防保全を主体とした定期整備を実施し、安定的な処理体制の継続を図る。								
	対応策	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	H30 天竜衛生センターを東部衛生工場に統合した				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	運転管理業務を包括委託契約している。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	41,520	39,419	37,422	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
（縦軸）利用状況、前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	H30統廃合済み	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—	
し尿及び浄化槽汚泥の適正処理に必要な施設であるため、継続して使用する。									

リストNo		20-004	施設コード	01602		
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設				
施設名		西部衛生工場				
所在(町名・番地)		中央区伊左地町1570-2				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		
				その他施設		
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学	
	施設	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学	
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		市域の公共下水道未使用の家庭及び事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。				
主な利用者		一般廃棄物収集運搬許可業者				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間		2005/04/01 ～				
管理者名		クボタ環境エンジニアリング株式会社				
開館時間		8:15 ～ 17:00				
建物情報	総延床面積	20,109.99		土地情報	土地面積	67,502.41
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	67,502.41
	地上階数(主要建物)	3				
	耐震性能(1st値)(主要建物)	—				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1981/3/16				
	経過年数(主要建物)	43			うち借地面積	0.00
				代表地目(現況地目)	官公庁用地	
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		5,565,759	—		5,565,759	
財源	国・県	622,800	—		622,800	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	4,370,800	—		4,370,800	
	一般財源	572,159	—		572,159	
特記事項	・包括運転管理委託により、職員は常駐しない。					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	11	220
	収入計(A)	0	11	220
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	111,111	104,016	104,016
	維持補修費(修繕費)	48,015	52,141	2,497
	物件費(光熱水費)	329,717	328,587	310,648
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	488,843	484,744	417,161
行政コスト(B-A)		488,843	484,733	416,941
収支前年比		100.85	116.26	92.75
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		70,275	70,275	70,275
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,770,753	491,925	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	二号前処理設備更新工事	104,940	2021	活性炭吸着塔更新工事	70,400
	2023	4号活性炭吸着塔更新工事	78,100	2021	消防設備更新工事	27,377
	2023	第一調整槽防食工事	52,910	2020	計量システムデータ処理装置等改修工事	10,120
	2022	第二調整槽防食工事	39,600	2020	アルカリ洗浄塔充填材取替工事	9,955
	2022	第二調整槽開口蓋更新工事	7,645	2020	投入室自動扉改修工事	26,950
	2021	受変電設備改修工事	19,566	2020	放流ポンプ2号機更新工事	16,500
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-043	農村環境改善センター			生活	0.5
	14-013	西消防署湖東出張所			地域	0.6
	03-097	北原会館			コミュニティ	0.6
	03-088	湖東会館			コミュニティ	1.0
	08-014	神田原保育園			生活	1.4
	13-030	西山団地			地域	1.5
	03-093	西山会館			コミュニティ	1.5
	03-089	湖東西会館			コミュニティ	1.6
施設周辺地図情報						
						

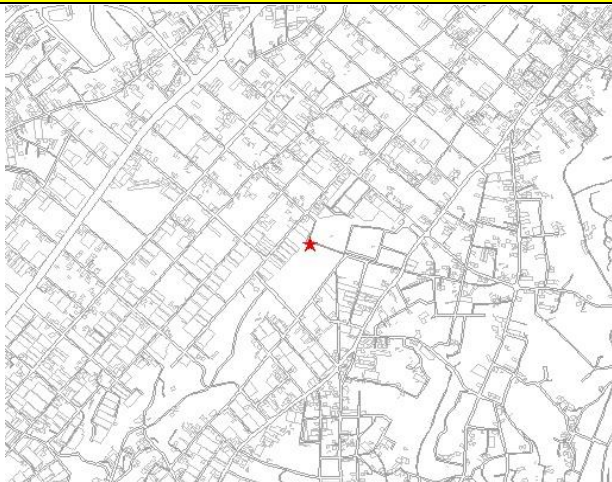
基本情報	リストNo	20-004	施設コード	01602	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課				
	施設名	西部衛生工場			施設	環境部廃棄物処理施設課					
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—				
	複合施設	—									
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理									
	設置の妥当性	設置目的(再掲)									
		市域の公共下水道未使用の家庭及び事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、環境負荷の低減を進めていく。									
		主な業務内容	し尿及び浄化槽汚泥を希釈し、公共下水道へ放流する施設								
		主な利用者	一般廃棄物収集運搬許可業者								
		設置目的の継続性・妥当性									
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				細江し尿処理センターを統合し、適正な処理を実施している					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				地域特性や収集運搬計画との整合を図り適切な処理体制の維持						
	特記事項				計画的な施設整備を図り効率的な業務運営を進める						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	—					2023	—	—	—
								2022	—	—	—
								2021	—	—	—
		事業②	—					2023	—	—	—
								2022	—	—	—
2021								—	—	—	
事業③		—					2023	—	—	—	
							2022	—	—	—	
							2021	—	—	—	
事業④		—					2023	—	—	—	
							2022	—	—	—	
	2021						—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)											
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化により施設設備が老朽化している。									
	対応策	予防保全を主体とした定期整備及び長寿命化工事を実施し、安定的な処理体制の継続を図る。									
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄					
		廃止	—	—	—	—					
		民間移管	—	—	—	—					
		管理主体変更	—	—	—	—					
		代替サービス	—	—	—	—					
		統廃合	—	—	—	H29 細江し尿処理センターを西部衛生工場に統合した					
		複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—						
民活導入	運転管理業務を包括委託している。										

[illegible]

リストNo		20-005	施設コード	01603	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		西部衛生工場神原ポンプ場			
所在(町名・番地)		中央区大久保町6400			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産		公用財産	
				その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		西部衛生工場の運転管理に必要な希釈水用ポンプ場(工業用水)			
主な利用者		西部衛生工場の運転管理受託者等			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		2005/04/01 ～			
管理者名		クボタ環境エンジニアリング株式会社			
開館時間		8:15 ～ 17:00			
建物情報	総延床面積	99.30	土地情報	土地面積	464.36
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	464.36
	建築年月日(主要建物)	1981/3/16			
	経過年数(主要建物)	43			
				代表地目(現況地目)	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		55,500	—	55,500	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	55,500	—	55,500	
特記事項	包括運転管理委託により、職員は常駐しない。				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	407
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	80	80	85
	支出計(B)	80	80	492
行政コスト(B-A)		80	80	492
収支前年比		100.00	16.26	100.00
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	03-037	神久呂協働センター	生活		0.4	
	15-043	神久呂小学校	生活		0.4	
	07-030	松かげ第2放課後児童会	生活		0.4	
	08-034	神久呂幼稚園	生活		0.6	
	15-117	神久呂中学校	生活		0.6	
	03-092	神原会館	コミュニティ		0.9	
	06-010	はまゆう図書館	地域		1.1	
	14-047	浜松第32分団	コミュニティ		1.2	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	20-005	施設コード	01603	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	西部衛生工場神原ポンプ場			施設	環境部廃棄物処理施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		西部衛生工場の運転管理に必要な希釈水用ポンプ場(工業用水)							
		主な業務内容	西部衛生工場の希釈水用ポンプ場						
		主な利用者	西部衛生工場の運転管理受託者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		公共下水道の基準を遵守するために必要なポンプ場である。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ニーズ変化はない。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	ポンプ場設備及び西部衛生工場までの管路の経年劣化が進んでいる。							
	対応策	ポンプ場、西部衛生工場までの管路等を定期的に点検し、必要に応じて設備機器の修繕等を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	運転管理業務を包括委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	806	806	4,955	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者 の 圏域 毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
		利用用途別 分類毎の 方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。						
個別方針	1資産の見直し		—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	西部衛生工場への運転管理に必要な工業用水を供給しているため、維持管理を継続する。								

リストNo		20-006	施設コード	02499	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		平和最終処分場			
所在(町名・番地)		中央区平松町・和地町地内			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産		公用財産	
				その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部平和清掃事業所		課長名	佐藤 卓
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		家庭から排出される不燃性一般廃棄物を埋立処分する一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)			
主な利用者		市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	9,304.29	土地情報	土地面積	267,216.31
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		うち所有面積	262,933.31
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1g値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	4,283.00
	建築年月日(主要建物)	1992/10/1			
	経過年数(主要建物)	31		代表地目(現況地目)	山林
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		8,758,079	—	8,758,079	
財源	国・県	2,592,142	—	2,592,142	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	4,644,800	—	4,644,800	
	一般財源	1,521,137	—	1,521,137	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	18,855	17,813	15,925
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	66,337	66,446	81,419
	収入計（A）	85,192	84,259	97,344
支出（千円）	人件費	178,000	177,400	180,800
	物件費（委託料）	15,839	14,949	15,920
	維持補修費（修繕費）	2,775	6,768	5,327
	物件費（光熱水費）	53,282	66,638	52,060
	物件費（借地料）	1,142	1,142	1,142
	支出計（B）	251,038	266,897	255,249
行政コスト（B－A）		165,846	182,638	157,905
収支前年比		90.81	115.66	75.73
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		56,404	56,439	56,439
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	506,921	458,302		—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	平和破砕処理センター回転式破砕機等整備工事	104,104	2022	回転式破砕機等整備工事第4回	38,500
	2023	第2期埋立地上流部雨水応急対策工事	16,753	2022	回転式破砕機等整備工事第2回	15,400
	2023	浸出水処理施設各設備改修整備工事	30,250	2022	浸出水処理施設配管及び電気設備改修工事	12,540
	2023	令和4年度 浸出水処理施設薬品タンク改修工事	12,430	2022	浸出水処理施設薬品タンク改修工事	12,430
	2023	令和4年度浸出水処理施設データログ装置更新工事	5,280	2022	浸出水処理施設データログ装置更新工事	5,280
	2022	回転式破砕機等整備工事第1回	68,200	2022	第2期埋立地築堤芝張工事	3,245
	近隣施設					
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	20-007	静ヶ谷排水処理施設	地域		1.8	
そ の 他 の 分 類	03-096	平松会館	コミュニティ		0.5	
	04-005	フラワーパーク	広域		0.7	
	25-049	上下水道部西営業所			1.1	
	14-052	浜松第39分団	コミュニティ		1.2	
	08-037	北庄内幼稚園	生活		1.2	
	18-064	旧北庄内小学校	地域		1.2	
	09-012	動物愛護教育センター	市域		1.2	
	04-004	動物園	広域		1.2	
施設周辺地図情報						
						

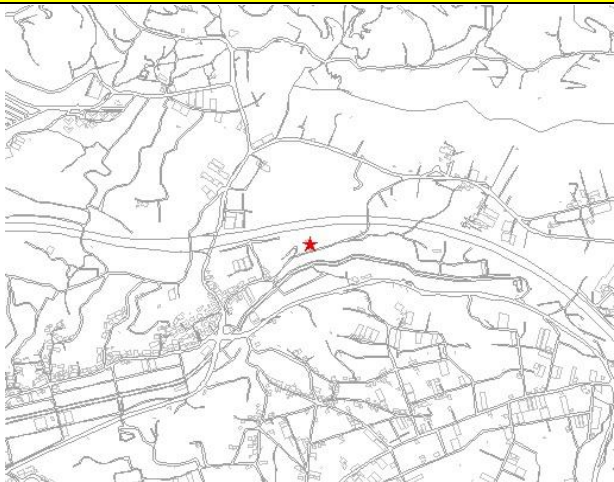
基本情報	リストNo	20-006	施設コード	02499	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	平和最終処分場			施設	環境部平和清掃事業所			
	人員数	正規職員(人)	23	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	4		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		家庭から排出される不燃性一般廃棄物を埋立処分する一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)							
		主な業務内容	埋立処分、浸出水処理						
		主な利用者	市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	当初計画に比べ埋立量がやや低く推移している						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	現在の埋立量を維持する見通し						
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
		事業②	—			2023	—	—	—
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
				2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	浸出水処理施設の老朽化により、設備の腐食等が進行している。							
	対応策	浸出水処理施設は、定期的に保守点検を行うとともに、ポンプ類の交換や処理槽の改修等の整備を計画的に実施していく。 また、浜松市公共建築物長寿命化指針に基づいた大規模改修を行うための検討をしていく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	浸出水処理施設の運転管理業務は、民間に委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	17,825	19,629	16,971	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比率等による評価					縦軸 前年収支比率・市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間/ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に移働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
令和5年度末に破砕処理センターは休止するが、最終処分場、清掃事業所は継続して適正に管理する。								

リストNo		20-007	施設コード	01623	
利用用途別分類（施設分類）		清掃施設			
施設名		静ヶ谷排水処理施設			
所在（町名・番地）		中央区呉松町3291-1			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産		公用財産	
				その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
設置根拠（法）		—			
条例		—			
設置目的		静ヶ谷最終処分場から発生する浸出水を適正に処理し、水質保全に努める。			
主な利用者		—			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	210.00	土地情報	土地面積	1,183.00
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,183.00
	地上階数（主要建物）	2			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	—			
	耐震工事（主要建物）	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日（主要建物）	1980/8/1			
	経過年数（主要建物）	43			
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		322,000	37,856	359,856	
財源	国・県	63,383	—	63,383	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	218,400	—	218,400	
	一般財源	40,217	37,856	78,073	
特記事項	・R3.3.31より休止				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	33
	維持補修費（修繕費）	0	202	794
	物件費（光熱水費）	0	0	335
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	202	1,162
行政コスト（B－A）		0	202	1,162
収支前年比		0.00	17.38	11.50
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数		—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	38	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	20-006	平和最終処分場	地域		1.8	
そ の 他 の 分 類	24-038	三和第2排水機場	一		0.9	
	04-005	フラワーパーク	広域		1.5	
	04-004	動物園	広域		1.5	
	09-012	動物愛護教育センター	市域		1.5	
	08-047	伊目幼稚園	生活		1.5	
	07-048	伊目放課後児童会	生活		1.5	
	15-058	伊目小学校	生活		1.5	
	08-040	和地幼稚園	生活		1.6	
施設周辺地図情報						
						

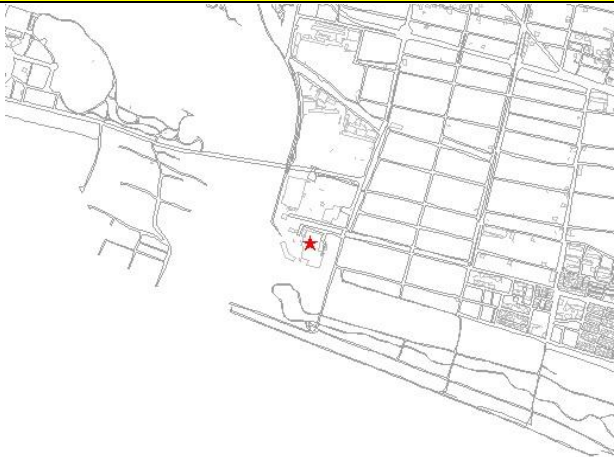
基本情報	リストNo	20-007	施設コード	01623	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	静ヶ谷排水処理施設			所管課	施設	環境部廃棄物処理施設課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		静ヶ谷最終処分場から発生する浸出水を適正に処理し、水質保全に努める。							
		主な業務内容	—						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	埋立地が安定化し最終処分場として廃止されるまで、廃止することができない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	埋立地が安定化し最終処分場として廃止となれば、解体する。							
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
			事業①	—		2023	—	—	—
—				2022	—	—	—		
—				2021	—	—	—		
事業②			—		2023	—	—	—	
			—		2022	—	—	—	
			—		2021	—	—	—	
事業③			—		2023	—	—	—	
			—		2022	—	—	—	
			—		2021	—	—	—	
事業④			—		2023	—	—	—	
	—		2022	—	—	—			
	—		2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う施設の保全について							
		施設を定期的に点検し、適正な管理を行う。							
	対応策	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	○	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	962	5,533	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者 の 圏域 毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
		利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。						
個別方針	1資産の見直し		廃止	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
排水処理は停止しており、埋立地が安定化したのち廃止する。									

リストNo		20-008	施設コード		02145	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設				
施設名		南部清掃工場				
所在(町名・番地)		中央区江之島町1715				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			課長名	平口 学
	施設	環境部廃棄物処理施設課			課長名	平口 学
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		市内から発生する一般廃棄物を処理するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)				
主な利用者		—				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	17,225.92		土地情報	土地面積	22,106.28
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造			うち所有面積	22,106.28
	地上階数(主要建物)	6				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.94				
	耐震工事(主要建物)	有			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1981/3/24				
	経過年数(主要建物)	43				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	令和5年度末に廃棄物焼却施設は稼働停止しました。					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	415,002	428,515	443,446
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	93,094	91,820	89,077
	収入計（A）	508,096	520,335	532,523
支出（千円）	人件費	450,600	504,600	513,200
	物件費（委託料）	94,811	161,861	151,458
	維持補修費（修繕費）	1,337	1,460	1,394
	物件費（光熱水費）	46,998	60,044	48,068
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	593,746	727,965	714,120
行政コスト（B－A）		85,650	207,630	181,597
収支前年比		41.25	114.34	110.97
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		23,189	23,982	23,982
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	732,824	26,814	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	第2号ボイラ2・3バス仕切水管補修工事	4,983	2022	第2号ボイラー燃焼室側壁(LR部)キャスタブル修繕工事	4,840
	2023	2号バグフィルタ用ダスト排出装置スクリーンシャフト取替工事	13,200	2021	令和3年度 浜松市南清掃事業所焼却設備補修工事(2回目)	148,500
	2023	焼却設備補修工事	198,000	2021	令和3年度 浜松市南清掃事業所焼却設備補修工事(1回目)	149,600
	2022	焼却設備補修工事(2回目)	99,000	2020	令和2年度 浜松市南清掃事業所無停電電源装置応急対応工事	9,350
	2022	焼却設備補修工事(1回目)	99,000	2020	令和2年度 南清掃事業所 第1号ボイラ2・3バス仕切水管補修工事	4,400
	2022	焼却プラント設備電源装置等修繕工事	96,800	2020	令和2年度 浜松市南清掃事業所焼却設備補修工事(3回目)	97,900
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	24-023	五島西排水機場	一		0.1	
	05-015	江之島アーチアリーナ	地域		0.2	
	15-123	江南中学校	生活		0.4	
	13-044	遠州浜団地	地域		0.6	
	13-042	遠州浜団地福祉住宅	地域		0.6	
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域		0.8	
	01-016	南行政センター	地域		0.9	
17-005	遠州灘海浜公園	地域		1.1		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	20-008	施設コード	02145	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	南部清掃工場			所管課	施設	環境部廃棄物処理施設課			
	人員数	正規職員(人)	2	会計年度任用職員(人)	—		再任用(人)	1		
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市内から発生する一般廃棄物を処理するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)								
		主な業務内容	—							
		主な利用者	—							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	焼却施設は令和6年3月に休止							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	—								
	特記事項	—								
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況				
						のべ募集人員	参加者数			
		事業①	—	2023	—	—	—			
			—	2022	—	—	—			
			—	2021	—	—	—			
事業②		—	2023	—	—	—				
		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
事業③		—	2023	—	—	—				
		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
事業④		—	2023	—	—	—				
	—	2022	—	—	—					
	—	2021	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う施設の保全について								
	対応策	解体までの間、適正な施設管理を行う								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	○	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	4,972	12,053	10,542	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)供給評価、前年収支比率等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	令和5年度末に休止の上、令和6年度以降、仕舞い処理後、廃止する。								

リストNo		20-010	施設コード	01003	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		引佐最終処分場			
所在(町名・番地)		浜名区引佐町三岳610-3			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部平和清掃事業所		課長名	佐藤 卓
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		家庭から排出される不燃性一般廃棄物を埋立処分する一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)			
主な利用者		一般廃棄物収集運搬受託者、一般廃棄物許可業者			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	956.81	土地情報	土地面積	98,900.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	98,900.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1997/2/28			
	経過年数(主要建物)	27			
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		2,459,455	—	2,459,455	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	1,860,000	—	1,860,000	
	一般財源	599,455	—	599,455	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	374	374	374
	維持補修費(修繕費)	216	0	184
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	590	374	558
行政コスト(B-A)		590	374	558
収支前年比		157.75	67.03	149.20
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,111	2,515	2,576
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
B S 情報	生徒数	—	—	—
	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
		2,176	37,161	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	浸出水処理施設処理槽防食工事	14,740			
	2022	浸出水処理施設汚泥脱水機整備工事	4,136			
	2019	令和元年度 引佐最終処分場浸出水処理施設防食工事	4,698			
	2017	平成29年度 引佐最終処分場浸出水処理施設汚泥脱水機改修工事	4,039			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	08-058	金指幼稚園	生活	1.8
	25-013	谷津ポンプ場	—	1.9
	24-032	吉影排水機場	—	1.9
	15-063	都田小学校	生活	2.0



基本情報	リストNo	20-010	施設コード	01003	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	引佐最終処分場			所管課	施設	環境部平和清掃事業所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		家庭から排出される不燃性一般廃棄物を埋立処分する一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)							
		主な業務内容	埋立処分、浸出水処理						
		主な利用者	一般廃棄物収集運搬受託者、一般廃棄物許可業者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	当初計画に比べ埋立量が低く推移している						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	現在の埋立量を維持する見通し							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	浸出水処理施設の老朽化により、設備の腐食等が進行している。							
	対応策	浸出水処理施設は、定期的に保守点検を行うとともに、ポンプ類の交換や処理槽の改修等の整備を計画的に実施していく。 また、持続可能なごみ処理体制を維持するために有効な活用方法を検討していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	浸出水処理施設の運転管理業務は、民間に委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	617	391	583	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	継続して適正に管理する。								

リストNo	20-011	施設コード	02402
利用用途別分類(施設分類)	清掃施設		
施設名	浜北清掃センター		
所在(町名・番地)	浜名区永島954		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課	課長名 平口 学
	施設	環境部天竜清掃事業所	課長名 山口 佳伯
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	市内から発生する一般廃棄物を処理するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)		
主な利用者	市民、一般廃棄物収集運搬受託者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	4,465.49	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート一部鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	3	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1986/3/31	
	経過年数(主要建物)	38	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,104	3,425	1,932
	収入計(A)	3,104	3,425	1,932
支出(千円)	人件費	185,200	187,200	186,400
	物件費(委託料)	3,620	3,085	3,230
	維持補修費(修繕費)	5,634	2,059	1,099
	物件費(光熱水費)	3,151	3,504	2,361
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	197,605	195,848	193,090
行政コスト(B-A)		194,501	192,423	191,158
収支前年比		101.08	100.66	99.76
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		59,723	90,891	90,891
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13,452	586,811	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2012	合併浄化槽設置等整備工事	11,025			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	03-052	中瀬南部緑地会館	生活	0.2
	14-088	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	1.5
	07-074	バンサークラブ	生活	1.5
	15-078	中瀬小学校	生活	1.5
	03-055	中瀬協働センター	生活	1.5
	08-066	中瀬幼稚園	生活	1.5
	15-140	北浜東部中学校	生活	1.7
	14-089	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	2.0



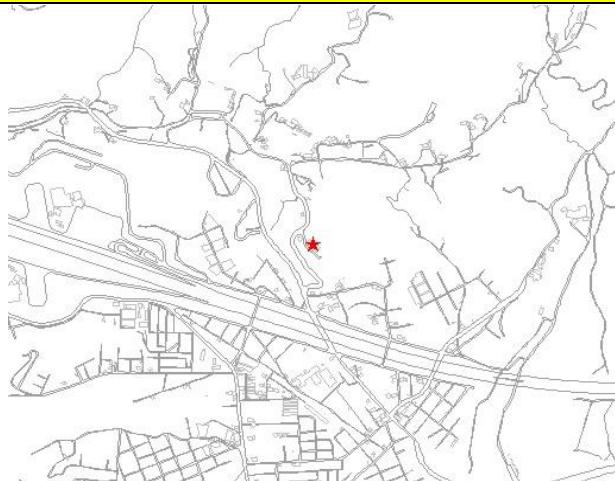
基本情報	リストNo	20-011	施設コード	02402	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	浜北清掃センター			所管課	施設	環境部天竜清掃事業所		
	人員数	正規職員(人)	24	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	4		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市内から発生する一般廃棄物を処理するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)							
		主な業務内容	一般廃棄物(連絡ごみ)の収集業務						
		主な利用者	市民、一般廃棄物収集運搬受託者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	焼却施設は休止中であるが、一般廃棄物の自己搬入、中間保管及び収集拠点として利用。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	引き続き一定量のニーズは見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化対策について							
	対応策	建物の定期的な点検を行い、必要最小限の補修等を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	43,556	43,091	42,808	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	焼却は休止しているが、一般廃棄物の受入施設として活用しているため、維持管理を継続する。工場棟は廃止する。								

リストNo		20-013	施設コード	02386		
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設				
施設名		浜北環境センター				
所在(町名・番地)		浜名区灰木172				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設		
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学	
	施設	環境部天竜清掃事業所		課長名	山口 佳伯	
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		一般廃棄物を適正に埋立処分するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)				
主な利用者		—				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	1,182.20		土地情報	土地面積	26,449.30
	構造(主要建物)	鉄骨造			うち所有面積	26,449.30
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2002/3/31				
	経過年数(主要建物)	22			代表地目(現況地目)	山林
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		—	—	—		
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	リストNo. 107-02387浜北環境センター緑地広場の施設運営管理費等は、浜北環境センターに一括計上。					



項目		2023	2022	2021
収入 （千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	62	62	62
	収入計（A）	62	62	62
支出 （千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	2,022	2,027	2,868
	維持補修費（修繕費）	6,580	6,960	2,669
	物件費（光熱水費）	10,716	11,230	9,743
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	19,318	20,217	15,280
行政コスト（B－A）		19,256	20,155	15,218
収支前年比		95.54	132.44	80.34
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		6,056	6,056	6,056
利用 状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	792	50,281	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	PLC動力制御盤更新工事	5,885			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	04-011	あらたまの湯	市域		0.7	
	21-004	浜北斎場	地域		0.9	
	05-023	明神池運動公園	地域		1.2	
	15-136	熊玉中学校	生活		1.2	
	14-001	消防ヘリポート	広域		1.5	
	12-009	農業バイオセンター	市域		1.6	
	07-061	熊玉イーグルクラブ	生活		1.7	
15-084	熊玉小学校	生活		1.7		
施設周辺地図情報						
						

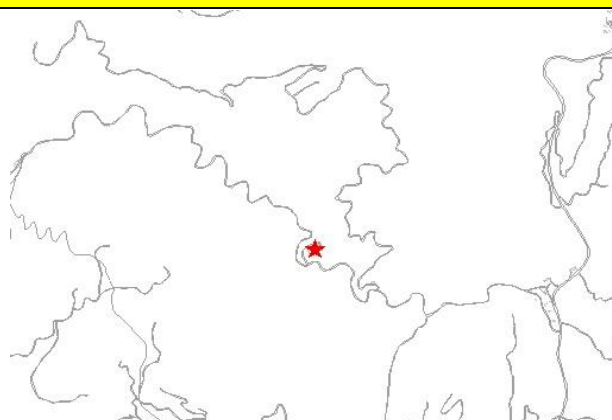
基本情報	リストNo	20-013	施設コード	02386	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	浜北環境センター			所管課	施設	環境部天竜清掃事業所			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		一般廃棄物を適正に埋立処分するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)								
		主な業務内容	一般廃棄物埋立処分地施設の適正な運営維持管理業務							
		主な利用者	—							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	現在の埋立進捗率が計画より低く推移しているため、継続して埋立処分が可能である。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一般廃棄物を適正に処分するため、地元町内会と協議を行った結果、令和4年度から6年間の延長を行った。								
	特記事項	埋立期間の再延長を行う場合、地元との協議が必要になる。								
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数				
		事業①	—	2023	—	—	—			
			—	2022	—	—	—			
			—	2021	—	—	—			
		事業②	—	2023	—	—	—			
—			2022	—	—	—				
—			2021	—	—	—				
事業③		—	2023	—	—	—				
		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
事業④		—	2023	—	—	—				
	—	2022	—	—	—					
	—	2021	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	機械設備の老朽化対策について								
	対応策	安全かつ安定的に浸出水処理を行うため、ポンプ類の整備を継続する。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民生活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	16,288	17,049	12,873	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	継続して適正に管理する。								

リストNo		20-014	施設コード	01975	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		天竜ごみ処理工場			
所在(町名・番地)		天竜区小川558-3			
利用者の圏域別分類等		地域		中山間地域	
財産区分		行政財産		公用財産	
				その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部天竜清掃事業所		課長名	山口 佳伯
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		市内(主に天竜区内)から発生する一般廃棄物を処理するための施設			
主な利用者		—			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物 情報	総延床面積	3,558.57	土 地 情 報	土地面積	12,857.55
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	4			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2005/6/1			
	経過年数(主要建物)	18		うち借地面積	12,857.55
		代表地目(現況地目)			
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費 (千円)	計	
設置事業費		2,086,688	—	2,086,688	
財源	国・県	397,336	—	397,336	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	1,423,800	—	1,423,800	
	一般財源	265,552	—	265,552	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	741	805	872
	国県支出金	4	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	745	805	872
支出（千円）	人件費	114,000	107,600	107,600
	物件費(委託料)	2,397	2,068	2,069
	維持補修費(修繕費)	0	695	2,391
	物件費(光熱水費)	3,607	4,426	3,372
	物件費(借地料)	1,173	1,173	1,173
	支出計(B)	121,177	115,962	116,605
行政コスト(B－A)		120,432	115,157	115,733
収支前年比		104.58	99.50	98.95
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		21,177	21,177	21,177
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	403,151	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-108	天竜第7分団小川	コミュニティ		1.9	
施設周辺地図情報						
						

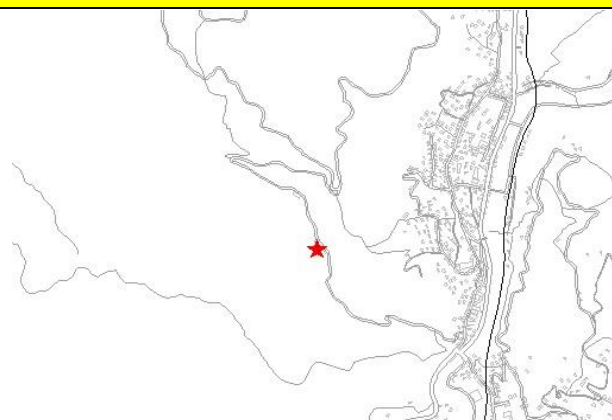
基本情報	リストNo	20-014	施設コード	01975	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	天竜ごみ処理工場			所管課	施設	環境部天竜清掃事業所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市内(主に天竜区内)から発生する一般廃棄物を処理するための施設							
		主な業務内容	—						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	焼却施設は休止中						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	—							
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
		事業②	—		2023	—	—	—	
2022				—	—	—			
2021				—	—	—			
事業③		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業④		—		2023	—	—	—		
	2022		—	—	—				
	2021		—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化に伴う、施設の保全について							
	対応策	解体までの間、適正な施設管理を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	○	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	33,843	32,360	32,522	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。							
個別方針	1資産の見直し	廃止	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	令和5年度末をもって天竜清掃工場へ機能移転し、令和6年度以降、廃止する。								

リストNo		20-015	施設コード	01487	
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設			
施設名		水窪・佐久間クリーンセンター			
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家2259-2			
利用者の圏域別分類等		地域		中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部天竜清掃事業所		課長名	山口 佳伯
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		市内(主に水窪・佐久間地区)から発生する一般廃棄物を処理するための施設			
主な利用者		市民及び事業者(事業系一般廃棄物排出者)			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	1,552.56	土地情報	土地面積	5,773.70
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	3,415.93
	地上階数(主要建物)	4			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	2,357.77
	建築年月日(主要建物)	1993/12/25			
	経過年数(主要建物)	30			
		代表地目(現況地目)		山林	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		949,600	—	949,600	
財源	国・県	64,600	—	64,600	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	299,900	—	299,900	
	一般財源	585,100	—	585,100	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	561	577	587
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	0	3
	収入計（A）	564	577	590
支出（千円）	人件費	35,800	35,800	36,600
	物件費（委託料）	733	751	687
	維持補修費（修繕費）	0	600	326
	物件費（光熱水費）	915	869	930
	物件費（借地料）	357	357	357
	支出計（B）	37,805	38,377	38,900
行政コスト（B－A）		37,241	37,800	38,310
収支前年比		98.52	98.67	93.44
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		32,184	32,184	32,184
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	16,969	17,681	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	屋根防水改修工事	12,106			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	02-005	神原上教職員住宅	地域		0.6	
	02-010	神原市有住宅	地域		0.6	
	14-143	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ		0.7	
	02-004	神原下教職員住宅	地域		0.7	
	15-095	水窪小学校	生活		0.7	
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域		0.8	
	25-021	旧簡易水道新道	—		0.8	
13-076	水窪団地	地域		0.8		
施設周辺地図情報						
						

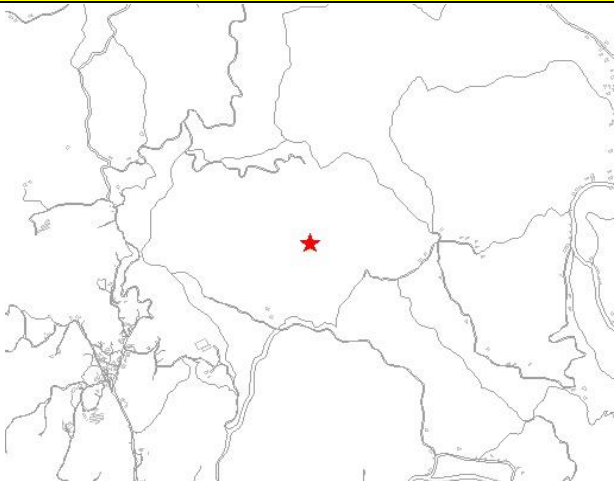
基本情報	リストNo	20-015	施設コード	01487	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	水窪・佐久間クリーンセンター			所管課	施設	環境部天竜清掃事業所		
	人員数	正規職員(人)	3	会計年度任用職員(人)	5	再任用(人)	1		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市内(主に水窪・佐久間地区)から発生する一般廃棄物を処理するための施設							
		主な業務内容	一般廃棄物の収集・運搬及び受入れ業務						
		主な利用者	市民及び事業者(事業系一般廃棄物排出者)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	焼却施設は休止中であるが、一般廃棄物の自己搬入、中間保管及び収集拠点として利用。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	人口減少などに伴い需要変化はあるが、引き続き一定量のニーズは見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化対策について							
	対応策	建物の定期的な点検を行い、必要最小限の修繕等を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	23,987	24,347	24,675	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	ごみの収集運搬の拠点等として、今後も使用していく。							

リストNo		20-016		施設コード		05056			
利用用途別分類(施設分類)		清掃施設							
施設名		天竜清掃工場							
所在(町名・番地)		天竜区青谷1461							
利用者の圏域別分類等		市域			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		—			
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			課長名	平口 学			
	施設	環境部天竜清掃事業所			課長名	山口 佳伯			
設置根拠(法)		—							
条例		—							
設置目的		市域の家庭及び事業所から排出される一般廃棄物を適正処理し、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指す。							
主な利用者		市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者							
運営形態		施設包括管理委託							
指定管理または包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
建物情報	総延床面積	28,969.75		土地情報	土地面積	192,580.46			
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造			うち所有面積	192,580.46			
	地上階数(主要建物)	7				うち借地面積	0.00		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新					代表地目(現況地目)	山林	
	耐震工事(主要建物)	-			代表地目(現況地目)			山林	
	建築年月日(主要建物)	2024/3/31						代表地目(現況地目)	山林
	経過年数(主要建物)	0			代表地目(現況地目)	山林			
用途地域		都市計画区域外							
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計			
設置事業費		50,513,290		10,665		50,523,955			
財源	国・県	15,456,434		—		15,456,434			
	寄付金	—		—		—			
	その他	3,252,554		—		3,252,554			
	市債	13,457,200		—		13,457,200			
	一般財源	18,347,102		10,665		18,357,767			
特記事項	—								



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		191,034	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,915	7,135,200	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-113	天竜第8分団青谷	コミュニティ	1.6		
	25-045	旧両島簡易水道	—	1.8		
	26-029	両島農業集落排水処理施設	—	1.9		
	15-087	下阿多古小学校	生活	1.9		
	08-076	下阿多古幼稚園	生活	1.9		
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域	1.9		
	14-111	天竜第8分団上野	コミュニティ	2.0		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	20-016	施設コード	05056	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	天竜清掃工場			施設	環境部天竜清掃事業所				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市域の家庭及び事業所から排出される一般廃棄物を適正処理し、環境負荷の少ない循環型社会の構築を目指す。								
		主な業務内容	可燃ごみ等の燃焼熔融処理、不燃ごみ、粗大ごみの破碎処理、プラスチック製容器包装の選別処理、環境啓発など							
		主な利用者	市民、一般廃棄物収集運搬許可業者、一般廃棄物収集運搬受託者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		概ね同程度である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同程度が予想される。							
	特記事項		契約上、運営期間終了の5年前から事業継続について協議を行うとされている。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況				
						のべ募集人員	参加者数			
		事業①	—	2023	—	—	—			
—			2022	—	—	—				
—			2021	—	—	—				
事業②		—	2023	—	—	—				
		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
事業③	—	2023	—	—	—					
	—	2022	—	—	—					
	—	2021	—	—	—					
事業④	—	2023	—	—	—					
	—	2022	—	—	—					
	—	2021	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	特になし								
	対応策	—								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民生活導入	既にPPP/PFI手法を導入済である。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性							
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分種毎の方向性	各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
		ごみ減量の推進や公共下水道事業の普及により、ごみ排出量やし尿収集量が減少傾向にある中、長期的な見通しを考慮し、清掃工場については新清掃工場の整備を進め、統廃合を実施したし尿処理施設について更なる効率化の検討を行っていきます。 今後、清掃工場については、西部清掃工場と令和6年度に稼働の新清掃工場の2施設体制としていきます。また、し尿処理施設についても、東部衛生工場と西部衛生工場の2施設体制としていきます。 将来的には、更なる人口減少による処理量の減少を背景に、周辺自治体との連携による効率的な施設運営も視野に入れます。						
個別方針	—	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

リストNo		20-017	施設コード	05744	
利用用途別分類（施設分類）		清掃施設			
施設名		南部清掃センター			
所在（町名・番地）		中央区堤町1011			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		課長名	平口 学
	施設	環境部平和清掃事業所		課長名	佐藤 卓
設置根拠（法）		—			
条例		—			
設置目的		家庭から発生する一般廃棄物の収集拠点及び自己搬入場所（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2）			
主な利用者		市民			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	1,008.30	土地情報	土地面積	6,263.01
	構造（主要建物）	鉄骨造		うち所有面積	6,263.01
	地上階数（主要建物）	1			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新			
	耐震工事（主要建物）	—			
	建築年月日（主要建物）	1998/3/16			
	経過年数（主要建物）	26		うち借地面積	0.00
		代表地目（現況地目）		公営住宅用地	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	令和5年度に危機管理課から旧防潮堤資料室の移管を受け、南部清掃センターへの改修工事を実施した。 令和6年2月まで車庫棟は、危機管理課の災害用備蓄物資の仮置き場として使用した。				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	219	790	790
	維持補修費（修繕費）	7,202	0	47
	物件費（光熱水費）	543	560	583
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	7,964	1,350	1,420
行政コスト（B－A）		7,964	1,350	1,420
収支前年比		589.93	95.07	190.86
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		5,550	5,550	5,550
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	52,536	70,905	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	浄化槽更新工事	26,642			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	24-026	倉松排水機場	—		0.4	
	03-048	新津協働センター	生活		1.2	
	14-061	浜松第19分団	コミュニティ		1.2	
	07-042	なかよし第2放課後児童会	生活		1.3	
	15-052	新津小学校	生活		1.4	
	15-126	新津中学校	生活		1.4	
	05-013	新橋体育センター体育館	地域		1.7	
	08-018	可美保育園	生活		1.7	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	20-017	施設コード	05744	所管課	本庁	環境部廃棄物処理施設課		
	施設名	南部清掃センター			施設	環境部平和清掃事業所			
	人員数	正規職員(人)	28	会計年度任用職員(人)	5	再任用(人)	8		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		家庭から発生する一般廃棄物の収集拠点及び自己搬入場所(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)							
		主な業務内容	家庭系一般廃棄物(連絡ごみ)の収集業務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			概ね同程度である				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			引き続き一定量のニーズが見込まれる。				
	特記事項	令和5年度に当施設を収集拠点等とするために必要な改修・修繕等の工事を実施した。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化対策について							
	対応策	浜松市公共建築物長寿命化指針に基づき適正な施設管理を行う。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	7,898	1,339	1,408	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	当面は適切な維持管理に努める。大規模な改修等や更新時には利用状況を踏まえたようにするか検討する。								